73 福祉保健局 健康危機から都民を守る体制の充実 ○ 総合的なエイズ対策の実施 • HIV感染報告が増加している若い世代を対象に、繁華街での同世代によ る予防に関する情報発信等、効果的な普及啓発を実施する。 利用者の利便性に配慮したHIV検査・相談体制の充実を図る。 事 業 概 ○ 結核地域医療ネットワークの推進 要 現代型・都市型結核を克服するため、結核医療をネットワーク化し、DOT S(直接服薬確認療法)を用いた手法により、地域において結核患者を治療中 断することなく治療完了まで支援する体制を構築する。 ○ 総合的なエイズ対策の実施 ・ 若い世代を対象としたエイズ啓発拠点として「ふぉー・てぃー」を豊島区 の池袋保健所にある「エイズ知ろう館」に設置(平成19年6月から) ・ 南新宿検査・相談室で平日夜間・土日に通常検査を実施し、多摩地域検査・ 相談室で当日に結果が分かる即日検査を実施 ○ 結核地域医療ネットワークの推進 平成 17 年 12 月 東京都結核予防計画策定 平成 19 年 3 月 東京都結核予防推進プラン策定 平成 20 年 4 月 れ 東京都結核医療ネットワーク推進事業開始 までの 治療状況等の情報を関係機関が記入し、共有することにより、退院後も確実 に服薬が続けられるよう支援するための「地域連携パスノート」を作成 経 渦 平成 23 年 3 月 外国人患者への対応のため、「地域連携パスノート」外国語版を作成 平成 24 年 7 月 東京都結核予防推進プラン改定 平成 26 年 3 月 潜在性結核感染症患者を対象とした「地域連携パスノート」を作成 保育施設・幼稚園及び学習塾等を対象とした結核対策の手引を作成

関係機関への啓発のため「医療機関における結核対策の手引」及び「高齢者

平成 27 年 3 月

施設における結核対策の手引」を作成

現在の進行状況

○ 総合的なエイズ対策の実施

池袋保健所内での「ふぉー・てぃー」の活動をはじめとして、若者の視点をいかした普及啓発活動を展開するとともに、受検者の利便性向上を考慮し、南新宿検査・相談室で平日夜間・休日の検査・相談を実施し、多摩地域検査・相談室で土曜日の即日検査を実施している。

○ 結核地域医療ネットワークの推進

- ・ 結核患者の自宅などを訪問し、処方薬剤を確実に服用するよう訪問指導を 行うDOTS支援員を育成し、派遣している。
- ・ 医療機関や薬局等が保健所と連携の上、服薬確認を軸とした患者支援(医療機関DOTS)を実施している。

今後の

見通,

○ 総合的なエイズ対策の実施

- ・ 池袋保健所内の「ふぉー・てぃー」での活動を踏まえ、若い世代を対象と した対話形式やピア手法などによる普及啓発を、都内全域に広げていくこと を目指し、引き続き取組を進める。
- ・ HIV検査・相談については、都内の検査件数がピーク時と比較すると低い水準となっているため、検査による早期発見と治療開始の重要性についての理解を広げる効果的な広報等を行う。

○ 結核地域医療ネットワークの推進

- ・ 「東京都結核予防推進プラン」に基づき、引き続き地域の実情に応じた結 核対策を推進していく。
- ・ 「地域連携パスノート」を都内全域で活用し、保健所、医療機関、薬局等 関係機関が一体となり、結核患者の治療完了を支援する体制を構築する。

問い合わせ先

福祉保健局 健康安全部 感染症対策課

雷話

03-5320-4487, 4483